

2025年6月2日
テクノホライゾン株式会社

News Release

第11回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）「最優秀賞」受賞のお知らせ
意思決定のスピードと質を向上させる「ELMO 緊急対策ソリューション」

テクノホライゾン株式会社（STANDARD：証券コード 6629）（本社：名古屋市南区千竈通二丁目13番地1代表取締役社長：野村 拡張）は、緊急時・災害時の意思決定のスピードと質を向上させる「ELMO 緊急対策ソリューション」が、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会主催の「第11回ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」において、「ジャパン・レジリエンス・アワード 最優秀賞」を受賞しましたのでお知らせします。



「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（所在地：東京都千代田区、会長：広瀬 道明）により、次世代に向けたレジリエンス社会構築へ向けて強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる先進的な活動を発掘・評価し、表彰する制度です。

■ 「ELMO 緊急対策ソリューション」について

緊急時・災害時の情報共有の仕組みを提供いたします。自治体および企業の災害対策本部において、各方面から寄せられる様々な情報をデジタル／アナログ問わず〈電子作戦テーブル〉上に集約し、分析、判断、指示・共有という一連のオペレーションが可能です。また、〈リアルタイム情報共有システム〉を介して本部と出先機関・現場などの遠隔地を繋ぐことにより、相互に、映像・音声・資料共有を用いた正確な情報伝達ができます。これら一連の業務をシームレスに実現し、各場面での対応に高い効果を発揮するものです。



電子作戦テーブル

ELMO DXテーブル



リアルタイム情報共有システム

ELMO コラボレーション



事案管理地図システム

ELMO コミュニケーションマップ



相互連携

[詳しい製品情報はここから](#)

■ 「ELMO 緊急対策ソリューション」が実現すること

- ▶対応能力向上：事案処理の速度及び事案管理の確実性を向上させる。
- ▶連携強化：情報共有や協議を適時適切に実施できる態勢を作り、時機を逸せず意思決定をする。
- ▶DX化：本部運営をDX化し、業務負担軽減及び業務効率化を図るとともに、現場との情報共有を容易にする。また各種情報の集約により意思決定の迅速化を図る。

■実績

中央省庁、県や市町、消防本部、県警本部等、公共機関の危機管理部門にて多く採用されています。その他、鉄道、通信をはじめとしたインフラ系の企業、石油化学等のプラントにおいても採用されています。

[導入・活用事例はここから](#)

ホームページ: <https://www.elmo.co.jp/>

Facebook : <https://www.facebook.com/elmoebiss/>

YouTube : https://youtube.com/playlist?list=PLnhEAIy0wBaZUKNnxA8MjXNtMDQDn-5_-&si=qTfmARaZP6U8_o81

【本件に関するお問い合わせ先】

テクノホライゾン株式会社

映像&IT プロフェッショナルワーク本部

Mail : thu-eizo_itprofessionalwork-eigyo@th-grp.jp